

私達卒業生は、様々な職場や学校で、まわりの人と協調しながら、故郷以外の場所にも順応し、今はそれぞれを拠点として多忙な毎日を送っています。だからこそなのか、いつでもふとよみがえるのは九学で学び、熊本で過ごした懐かしい日々の思い出です。ほんの数時間ではありますが、東京九学会に参加すればあの頃に戻ることができる。毎回盛会となる所以ですね。

さて今年は、「東京九学会」の名称を冠して40年の節目となります。東京における同窓会の起源は、九学の100余年という歴史から見ても、戦前に求められるであろうことは言うまでもありませんが、今の私達には到底及ばぬ熱意をもって、その時々携わってこられた多くの先輩方の労苦が今日の礎であることに心からの敬意を表し、東京九学会という名を冠し、組織的な形態が確立されてからの40年をひとつの区切りとさせていただきます。これまで周年という観念はあまりなかったように思われますが、先輩方にもご意見を頂戴し、少しでも多くの方に参加いただけるきっかけとなれば、との思いを今回の企画に込めました。おかげさまで、事務局の熱心な呼びかけや学年幹事を中心としたチケット制の導入など、いろいろな苦心が実を

結んで7月11日に学士会館で開催された記念総会には180名を超える大勢の参加を得ることができました。

来賓としておいでいただいた阿部院長、内村前院長。小崎先生、小手川先生、石橋先生。ルーテル学院坂根理事長、同窓会の山崎会長、広島事務局長。関西九学会横手前会長、育友会のご父兄方。熊本県東京事務所、九州女学院野いばら会の皆さん。国際的に活躍しておられるお二人、弁護士の遠山友寛先輩とデザイナーの田山淳朗先輩。そして参加をいただいた同窓生の皆さん。準備運営にあたっていただいた幹事の皆さん。さらにはビデオメッセージをいただいた俳優の勝野洋先輩、柔道の山下泰裕先輩、陸上の末續慎吾君、タレントの藤本一精君、ゴリケン君。ご多忙の中本当にありがとうございました。

付け加えて、若い人がなかなか集まらない現状は多くの同窓会が抱える悩みですが、今回の総会にはS51(35歳)以下の参加者が42名とまずまずの数値となりました。新卒者の歓迎イベントを毎年続けているKG会の活動が着実に成果をあげているものと思われま

会長 S30 島本 誠



## 総会へのビデオレター

ご出席が叶わない有名卒業生にビデオレターをお送り頂き、総会会場で放映しました。以下、紙上で紹介いたします。  
編集部



タレント 藤本一精さん

九学の同窓会おめでとうございます。藤本一精です。僕は熊本・福岡で番組を担当させて頂いておまして、2回ほど東京九学会の司会をさせて頂きました。盛り上がりましたねー。島本先輩、本郷先輩から電話がありまして「また、来年もお

前司会しろ、タダで」と言われました。“タダ”は有難いことなんですけれども、仕事が詰まっております、こういうビデオという形になってしまいました。申し訳ございません。是非今後は、皆さんの前で司会させて頂きたいと思っております。僕は先ほども言いましたように、福岡・熊本を拠点とし、番組を担当させて頂いておりますが、今、パパイヤ鈴木と一緒に“踊り”をやっております。3回ほど、渋谷のNHKに足を運んで企画を練っています。ということは、近い将来、九州学院から教育番組に出るかも知れないということで、頑張っております、その時は応援よろしくお願ひします。今日は最後まで、皆さん楽しんで下さい。



芸人 ゴリけんさん

東京九学会の皆さま、S44卒業のゴリけんこと、町田健一郎でございます。今回、参加したかったですけれども、どうしても仕事の都合で参加できませんでした。「ゴリけん芸人になったわりに何してんのか!？」と言われるかも知れま

せんが、先輩方、後輩の皆さま、この様な関東で見られる“めんたいキリリ”というドラマにも出

演させて頂き、そして、私の看板番組になっております“ゴリバラ見聞録”が全国で見られるようになり、DVD第三弾が8月1日に販売されますので、是非、ご覧下さい。次回は是非参加させて頂きます。ゴリけん でした。



俳優 勝野洋さん

東京九学会発足40周年おめでとうございます。

私は昭和43年卒業の本名勝野六洋、芸名勝野洋と申します。40年ですか、40年と言えば、あつと言うか、やっぱり長かったような気がします。皆さんが東京に於いて活躍なさって集い、ど

うだ・こうだと語り合い、青春から中年に、老年になられる訳ですが、是非この時をますます楽しんで行って頂ければと思います。私は、今65才で70に向かい、そして80に向かって役者としても人間としても成長して行かなければと思ひながら、日々、精進している訳でございます。若い頃、柔道をやっております、宇土輝彦先生ほか、本当によい先生にお逢いしました。勿論、学校の、九学の先生方にも本当によい先生にお逢いしまして、それが、未だに尾を引いているといひますか、良い影響を頂いております。特に、私の親友であります池永清のお父様、池永院長がすごく印象に残っています。何故かという、池永先生に漢文を教わっております、詩吟を教えて頂きました。確か、「元二の安西に使用するを送る」という王維の詩で、友との別れの詩が、すごく印象的で、それから詩吟を歌うようになりました。今、一番の十八番は「田原坂」で、そういう歌も歌うようになりました。すべては、九学の影響で御座います。本当によい学校に行ったと思っております。最近、男女共学になって残念に思ひます・・・なんて・・・。ホントは一度伺った時に、九学に女性がいるということが信じられなくて、どうなってるのだろうかと思ひながら、羨ましく思ひました。

僕らの当時は、九州女学院との姉妹校で同じミッション・・・ミッションと言へば、私も教会に通



学院の施設 その3

### 3号館 校舎

九州学院同窓会

小崎義昭(S4)

### 演芸集団 成田家笑仙一座

座長 成田家笑仙

こと 森田 茂(S4)

〒332-0012 川口市本町3-1-15 タカラサンロジェ 1103

TEL/FAX:048-234-8241 携帯:090-9973-0389

演目:大黒舞・獅子舞・笑福おどり・大江戸玉すだれ・安来節 etc

いながら、聖書、賛美歌・・・これには非常に僕の人生に於いて影響を与えられました。僕らの時は、学校のチャプレンは石井牧師でした。水道町の教会だと谷口牧師。非常に影響を与えて頂きました。熊本って素晴らしいところです。食べ物だけでなく人もおいしい。本当に今思えば、素晴らしい人達が揃っていたと思います。

僕らに与えて頂きました影響は、僕らの子供、そして孫に伝わって行くでしょう。素晴らしい九学万歳！です。東京に於いても、皆さんご活躍をお祈りしております。



末續慎吾さん  
北京オリンピック  
陸上銅メダリスト

初めまして。末續慎吾です。

東京九学会 OB 会 40 周年おめでとうございます。今日、私は熊本で試合がありまして不参加になって申し訳ありませんでした。また、是非、機会がありましたら参加させて頂きたいと思えます。今日はおめでとうございます。



名誉卒業生 山下泰弘さん  
全日本柔道連盟副会長

皆さん、こんにちは！柔道の山下です。九州学院の名誉卒業生第一号でございます。今日は東京九学会 40 周年まことにおめでとうございませぬ。是非、私も出席したかったのですが、どうしても外せない地方出張が入っておりまして、今日

は一言、メッセージを述べさせて頂きます。私が九学で学んだのは約1年半だったのですが、もう中学3年からずっと九州学院に行っておりました。

あそこでの1年半、あるいは柔道部活だと2年半ですが、思い出は非常に強く残っており、今も私の心のよりどころとなっております。時々散歩

している時など、九学の校歌を口ずさむこともあります。東京九学会では島本さんが会長として、また私の先輩である岡山さんが副会長として活躍しておられます

会長、副会長を中心として、若い人達と多くの同窓生が集まり、情報を交換したり、いろいろお互いに協力したりして、ますます発展してゆくことを願っております。今日、出席できませんけれど、私もできるだけ時間を見つけて、この会に足を運びたいと思っておりますので、宜しく願い致します。40周年を機に、東京九学会が発展することを心から願っておりますし、会の盛会を祈念します。お互い頑張りましょう。

(ビデオ音声書き取り 尾上 賢)

## 九学ボクシングが僕のルーツ

S56 竹中 良

九州学院でボクシングを始めて、今年8月10日やっとプロで第46代東洋太平洋フェザー級王者になることが出来ました。高校からずっとあと一步の所でタイトルがとれず、大学でもあと一步でした。諦められず、プロ転向して6年目やっとの想いで巡ってきたチャンス、プロ初のタイトルマッチ、その試合も最終12ラウンド逆転負け。負けたら引退だと考えていましたが、負けてリングから眺めた景色で、自分が沢山の人の支えられ、今迄大好きなボクシングが出来ていた事に心から気づく事が出来ました。『俺はまだやれる。』そう思って立ち上がって2戦目で再び巡ってきたチャンス。2度目のタイトルマッチ、本当に沢山の人の支えと応援でチャンピオンベルトを掴むことが出来ました。これから掴んだベルトを守る戦いと、もっと上に自分が挑戦する戦いです。世界とのレベルの差は自分でもわかっていますが、これからの努力と行動でその差も縮まると信じています。自分のボクシングは今でも木庭浩一監督に教えて頂いた打たせず打つ、そして後藤康夫コーチに教えて頂いた、気持の入った勝負、九学ボクシングが僕のルーツです。これからも一步一步頑張っていきます。

応援して一緒に戦って頂けたら幸いです。それが僕の何よりの力になります。よろしく願います。

九学会の更なる絆を!!

顧問 連川 悠一

(S11)

寿司・季節料理  
くまもと料理

あづま

TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

九学出身の方は2,400円(通常3,000円)のサービス料金でお待ち致しております。

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) 吉村 勉 (S9)

## 東京九学会の歩みに称賛

九州学院同窓会会長 S21 山崎恒雄\*

平成27年度総



東京九学会のこれまでのたゆまぬ歩みに称賛を送ります。私もこれまで度々東京九学会や、若手の会に参加してきました。歴代会長のアイデアを盛り込んだ総会が行われ、活気に

満ち溢れた運営が行われてきました。東京で学ぶ大学生や若手の社会人の皆様方の受け皿として、先輩諸氏が物心両面で支えておられる姿にその活気の源を見る思いです。

母校九州学院は皆様ご周知の通り、剣道部を筆頭に陸上短距離など全国制覇続出で、その他の部活への相乗効果があがっています。一方、現役での東大生誕生など文武両道が図られ、指導するそれぞれの先生方にもやる気と根気強い粘りが出ておられると聞いています。

先の夏の甲子園野球の試合直後に兵庫で行われた、熊本県人会による打ち上げに私と野球部 OB 会長 河田氏、阿部院長で参加し、甲子園まで駆けつけ応援していただいた、熊本県各学校 OB の方々約 50 名にお礼を述べました。その席でのこと、県立高校の OB 会長が、「九州学院は剣道、陸上、バスケットや野球の他、実に多くの部活が九州学院が集中して全国大会にずらりと出場を果たしているが、何か特別なことをやっているのか？」と尋ねられました。特待生制度もなく、九学で部活に励みたいという人が希望して入学していることを考えると驚異とも言えます。九学以外の一般の方からすると信じられないようなことでしょう。生徒の活躍は、我々卒業生にも大きな誇りとなっています。

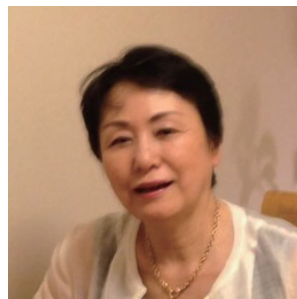
最後になりますが、10月9日は初代院長「遠山参良先生」の命日です。その日に合わせて毎年、「創立者の建学の精神を覚える会」が催されています。この度は、私に卒業生として全校生徒への講演の機会を頂きました。改めて九学在校時に思いを

はせると、当時出会った先生方の熱き指導があったからこそ現在の自分がある事に、実にありがたい思いがしてなりません。遠山先生が掲げられた、「役に立つ善人たれ」と、聖書の中から引用された「敬天愛人」。神を敬い隣人を愛す、の精神は卒業生の心の中に脈々と生き続け、受け継がれています。それが、卒業生の多くが「九学に行ってよかった！」の声となっているのです。「東京九学会」の方々「九州学院同窓会本部」は、その受け継がれた精神により、母校に対する思いはいつも同じです。これからも、本部と支部の連絡を図って参りたいと思いますので、宜しくお願いします。

\* 社会福祉法人 山清福社会理事長

## 東京九学会設立 40 周年によせて

関東のいばら会会長 大西 由紀子



東京九学会設立 40 周年おめでとうございます。その記念すべき東九通信 16 号へ寄稿出来る事に感謝申し上げます。また、今年 7 月に開催しました九州女学院・ルーテル学院同窓会である「関東のいばら会」に、東京九学会から池永清様が参加して下さいましたことに心より御礼申し上げます。

九州女学院同窓会「東京のいばら会」は、昭和 53 年 5 月、東京近郊に住む卒業生 74 名がルーテル市ヶ谷センターにおいて、一品持ちよりの食事を開催したのが始まりと聞いております。第 7 回までは毎年開催、その後は二年に一度の開催となり今日に至っております。

我が母校九州女学院中学・高等学校は、平成 13 年 4 月、男女共学校として宗教改革者マルティン・ルターの名を戴き、ルーテル学院中学・高等学校として新たな歩みを始めました。共学化して 10 年が経過した時に、これまで親しんできた「東京のいばら会」の名称を「関東のいばら会」に変更し、東京だけでなく埼玉・茨城・栃木・群馬・千葉・神奈川

会 長 山崎 恒雄 (S21)  
副 会 長 小手川 勲 (S24)  
" 大久保孝介 (S32)  
" 橋口 武弘 (S35)  
事務局 長 廣島 秀二 (S26)

# 九学同窓会

~ We will be Kyu-Gaku students forever ~

〒862-8676 熊本県熊本市中央区大江 5 丁目 2 番 1 号  
TEL (096) 366-4533 FAX (096) 372-6985



東京芸大4年 千田みゆきさん  
(池永さん撮影)

の各県も対象とする関東エリア支部として再スタートしました。同時期に会長に就任した私は、熊本県人会理事会で、東京九学会(幹事長)の高森さんとご一緒する機会がありました。

共学になって10年以上、関東近郊にも男女卒業生が在住しているにもかかわらず、同窓会への男性の参加はゼロ。毎回の参加者集めに苦勞していた私は、もっと若い世代の同窓生に参加してもらえようような魅力的な同窓会のあり方はないものか、他校はどうしているのかと思い、高森さんにご相談したところ「では、東京九学会にいらしてくださいよ!」とお声かけ頂き、昨年の九学会に初めて参加しました。

一足先に共学となられた貴校では、男性同窓生の中に、女性の参加者や大学生も参加されており、また多くの先輩同窓生の皆さんの後輩を見る目も温かく、同郷ならではの活気ある同窓会でした。会場では「うちの姉が、妹が女学院たい!」と、緊張しながら参加していた私にも、笑顔で話しかけてくださり本当に楽しいひと時でした。今年7月もご案内頂き、田代久美子(旧姓松岡)さんが参加させていただきました。彼女は在学中YWCAの活動に熱心だったので、池永様はじめお懐かしい方々に再会できたと、とても満足だったようです。「のいばら会」では、これまで男性の参加者は先生方だけだったのですが、今回の交流を機会に多くの男性卒業生を迎えることができるのではと期待しております。

お互いの母校の益々の発展と、東京九学会、関東のいばら会の更なる交流を祈念しましてお祝いのご挨拶と致します。

## 同志社と熊本、九州学院

九州学院院長 阿部 英樹



同志社大学の村田晃嗣学長が、今秋の九州学院キリスト教ミッションウィークで講演します。九学と特別な連携関係にある同志社から学長をお招きして、中高校生と教職員を対象に2回ご講演いただけるのは嬉しい限りです。

創立者の新島襄は、「良心之全身ニ充滿シタル丈夫ノ起り来ラン事ヲ(わかり易く言えば、良心が全身に充滿した青年が現れることを望んでやまない)」と語り続けました。新島襄は、この思いを一生抱きながら、良心教育の大切さを説き、キリスト教の学校としては、日本で最大規模の4万3千人を有する同志社の礎を築きました。その石碑は、大学の御所側入口にあって、同志社の歴史を見守っています。



同志社と熊本とは、実は深いつながりがあります。

卒業1期生は、熊本の青年たちが占めていたからです。熊本洋学校で、アメリカ人クリスチャン教師ジェーンズの薫陶を受けた学生たちは、キリスト教の信仰に立って歩むことを決意して、「奉教趣意書」に署名して花岡山で誓いを立てました。1876年1月のことでした。しかし、熊本洋学校は、キリスト教信徒を養成したことなどが理由となって、その年に廃校の憂き目にあいます。そこで、学生たちは、前年11月に開校したばかりの同志社英学校に移ったのでした。そして、彼らは新島襄の感化を受けながら学び続け、卒業後はその精神を継承する働き人となりました。

## 祝 東京九学会発足40周年

一粒の麦、地に落ちて百倍の実を結ぶ  
(ヨハネによる福音書24章12節より一部編纂)



学校法人九州学院 理事長 長岡 立一郎  
院長 阿部 英樹

〒862-8676 熊本県熊本市中央区大江5丁目2番1号 TEL(096)364-6134 FAX(096)363-2576



ある日、「阿部君がいる九州学院との連携について話に行くから、内村公春院長との日程調整をしてくれないか」と、恩師である野本真也先生（当時同志社理事長）からの電話を受けて、九学との特別連携関係がスタートしました。そして今では、県内の大学を除くと、九州学院から一番多くの生徒が進学する大学となり、県内の高校では最多の60名前後が在学しています。

毎年1月30日早朝、熊本洋学校の学生が誓いを立てたことを記念して、花岡山にて早天祈祷会が行われています。生徒の時に参加していた私は、不思議な導きでその後同志社に進むことになりました。今年も、同志社に進学が決定した生徒たちと教職員40人程がこの祈祷会に参加しました。140周年記念となる来年1月には、村田学長の講演などを含む「同志社フェア in 熊本」が、同志社主催で九州学院チャペルを会場にして開かれることになっています。

## 同窓会事務室の窓から ～世代を超えて繋がる九学の輪～

九州学院広報部長・英語科非常勤講師  
同窓会副会長 S24 小手川 勲

東京九学会の設立40周年、誠におめでとうございます。私が母校九州学院に奉職するようになった年と時を同じにしていることに不思議な縁を感じています。

私は、この3月に満65歳で九州学院の定年を迎えましたが、4月からは非常勤講師に身分を転じ、授業を続けさせてもらっています。また、学院の広報活動の責任も一年延長で担わせて頂き、加えて小崎義昭同窓会前参与の後を継ぎ九学会館階下の同窓会事務室にも机を置かせてもらっています。

授業は、高校三年生の部活生の特技クラスで「英語表現」という科目を、アメリカ人教師とも組んで行っています。クラスにはほとんどのクラブの主将達がいる、剣道、陸上の全国大会覇者や甲子園組など、有力選手がズラリです。彼らはとにかく元気がよく、明るく素直です。私は彼らからエネルギーを貰い、一緒に勉強出来ることを喜びとし、誇りに思っています。

現在の生活になって半年余りですが、その間、現役生はもとより、同窓生の皆さんの活躍には目をみはるものがあり、お蔭様で私が毎日更新している九州学院公式ホームページのブログや、学期毎に発行している「九学通信」のネタには事欠きません。よくもこんなに九州学院関連のニュースがあるものだと感心します。熊日新聞の紙面のどこかに、いつも九州学院の文字が躍っています。

さて、先日発行した「九学通信113号」で、生徒や同窓生の活躍のニュースをお届けしましたが、その他の興味ある話はいくつかあります。

過日、肥後の民芸「おばけの金太」の十代目の人形師・厚賀新八郎氏（S14回）が同窓会事務室に来られました。厚賀先輩は藤崎八幡宮大祭を盛り上げる新町獅子保存会の一対の獅子頭を一年がかりで作りなおしたことで、テレビ番組などで話題になっている方です。実は、その獅子頭は同じ九学OBで父の新氏（旧15回）が30年前に製作したものだということですから九学の伝統を感じます。また、ラーメンの老舗「こむらさき」の二代目店主の山中禅氏（S23回）は、熊本日日新聞の連載コラム「わたしを語る」に毎日登場しています。芸能人が来るラーメン屋として有名な「黒亭」も、実は「こむらさき」からノレン分けしているのですからまさに元祖なのです。それから、九学OBの県議、市議はたくさんいますが、先に行われた南小国町の町長選挙では高橋周二氏（S43回）が、高森町の草村大成町長（S38回）に次いで阿蘇郡の若き首長となり、実に頼もしく思います。

このように、いろんな場面で九州学院同窓生が活躍している事実から、毎日新聞社より、「九州学院卒業生インタビュー・未来へのメッセージ」という



## 川崎会計事務所

税理士 川崎 義治

東京九学会監査役(S11)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5丁目24番12号 西池袋ローヤルコーポ902  
TEL(03)3984-2858 FAX(03)3984-2868 URL <http://www.kkj.biz>



旭光 有限会社

代表取締役 緒方 榮喜 (S8回卒)

〒273-0041 千葉県船橋市旭町3-14-1  
TEL(047)439-5669 FAX(047)439-5686  
E-mail:kyokuko-86f-ogt@hkg.odn.ne.jp

長期連載をスタートさせたいという有難いお申し出を頂き、現在準備が進められているところです。4月の大同窓会はもとより、東京九学会、関西九学会、八代、阿蘇中部、高森などいろいろな同窓会にも参加させて頂き、多くの方々と膝を交えて話す機会がありましたが、みなさんの母校を思う心にはほんとうに頭が下がります。

熊本にお帰りの際には、是非お気軽に九学会館の同窓会事務室をお尋ね下さい。いつでも歴史資料・情報センターなどのキャンパス内の施設をご案内致します。また、美味しいコーヒーを味わいながら懐かしい九学時代の思い出話に花を咲かせませんか。同窓会事務室の小さな部屋からの発信が各地の同窓生みなさんと繋がっている喜びに感謝する日々です。

\*\*\*\*\*

NEWS

\* 神奈川支部：前支部長 S14 荒木 傑 氏の沖縄移転に伴い、S12 齊藤征一郎氏が支部長に返り咲かれました。

\* 九学東京若手の会 KG 会：東京 KG 会新卒生歓迎 TOKYO パノラマドライブを 7 月 11 日（土）に 16 名の参加を得て、2 階建てのオープンバスで東京の観光スポットを回り、東京九学会総会会場「学士会館」に直行しました。

\* 東京久憎会：関東在住 高校昭和 29 年卒業組の会」は 9 月 29 日 会員（夫人含む）24 名、東京九学会より、島本会長、高森幹事長、森田先輩等 7 名の参加を得て年度総会・セミナーを学士会館にて行いました。

セミナーは S6 牧野克彦氏（自動車関連切手収集点数 12,000）の「軍用車を図案とした切手の話」、S12 齊藤征一郎氏の「(株) MATAGI の狩猟マタギの世界」(次号に記事掲載予定) でした。なお、(株) フレシネジャパン社長 濱田豊氏から「スパークリングワイン」CAVA"1 ダースの提供を頂きました。



米軍ジープ



狩猟マタギ 齊藤さん

オカヤマくん “227cm の世界”  
月刊バスケットボール (日本文化出版) 好評連載中!



オカヤマくん：バスケットボール元日本代表選手  
我らが東京九学会副会長 S25 岡山恭崇さんです。

\*\*\*\*\*



東京九学会 40 周年を記念して  
エンブレムを作りました。

“ムシャンヨカ”と大変好評で残り  
僅か！@¥4,000です。ご注文はS32  
本郷(090-7736-9761)まで。プレザー  
等に簡単に安心してつけられます。



建設業許可 神奈川県知事許可(般21)第50909号

株式会社 **タイセイビルド**

取締役会長 **齊藤 征一郎 (S12)**

土木・建築・リフォーム・店舗・設計施工・建物総合保守管理  
冷暖房・冷蔵庫・厨房設備・設計施工・メンテナンス

〒233-0016 横浜市港南区下谷5丁目71番12号  
電話 **045-823-8644**(代) FAX 045-826-2197  
E-Mail: taiseibirudo@if-n.ne.jp  
携帯電話 090-3223-0330

翻 訳

**竹熊 誠 (S15)**

TAKEKUMA, Makoto

〒860-0845 熊本市上通町4-10 とらやビル 402号

TEL・FAX (096) 354-9575

E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

### マット君\*の英語教室

### Japanese words we can't ask what they mean at our age. (Part 2)

#### 今さら意味を聞けない日本語を英語で何と言う(その2)

前号の続き、岡山副会長が「今さら意味を聞けない日本語 1000 (エンサイクロネット編)」から抜粋として提供された資料をもとに、意味をマット君に英語で書いて貰いました。

**螻螂(トウロウ)の斧**:When a weak person who doesn't understand their own strength faces a strong enemy. カマキリが前足を上げて、大きな車の進行を止めようとしたという中国の故事から。

**馬脚(バキヤク)をあらわす**:When someone's hidden character and evils become clear. 芝居で馬の中に入って脚になった役者がウツカリ姿をあらわすことから。ぼろが出る。

**瓢箪鯨(ヒョウタンナマズ)**:Difficult to understand and does not get to the point. 丸い瓢箪で鯨を捕まえようとするところから。つかまえてどころがないもの。

**屁の河童(ヘノカッパ)**:Something easy to do. 「木っ端の火」(簡単に火がつく)が訛ったという説と水中でするため屁の勢いがなく「取るに足らない」という説があるという。

**閑古鳥(カンコドリ)が鳴く**:When people do not come to a shop or an event and it is dead quiet. 「閑古鳥」はカッコウのこと。鳴き声がもの悲しい。

**鳩尾(ミゾオチ)**:Sunken place in the middle of your chest. 本来、飲んだ水が流れて落ちて行くように感じる「水落ち」。鳩の尾に似ている。

**端境期(ハザカイキ)**:Period when things are replaced. 元は、古米と新米が入れ代る時期を言った。

**お茶を濁(ニゴ)す**:Smooth, gloss over a situation. お茶の作法をしらない者が、いい加減に泡を立ててその場をとり繕った。

**皮切り(カワキリ)**:The beginning of something. お灸の用語で最初にすえる灸のこと。非常に痛いという。

**こけらおとし**:The first performance at a new theatre. 「こけら」(柿)は材木の削りくず。工事の最後に屋根等に付いた木屑を払い落したことから。

**侃侃諤諤(カンカンガクガク)**:Have a heated argument. 「侃侃」は正直で気性が強いこと。諤は直言すること。遠慮することなく直言すること。

**多士濟々(タシセイセイ)**:Have a larger number of outstanding individuals in the same place. 「濟々」は多くて盛んなさま。すぐれた人材が多くあること。

**傀儡(カイライ)**:Manipulate a puppet. 「傀」は大きい。「儡」は疲れる、敗れるの意、defeat.

**鬼の霍乱(オニノカクラン)**:Metaphor for a normally healthy person who unusually gets sick. 「霍乱」はもがいて手を振り回すこと。

**流れに棹(サオ)さす**:Take a chance and go with the flow. 元の意味は竿を操って流れに乗って舟を進めること。

**苦肉(クニク)の策**:Plan strife for yourself or people around you. 苦し紛れに考え出した手だて。

**間髪(カンハツ)を容(イ)れず**:Do something in no time. 間に髪の一毛一本も入れないという意味。

**固唾(カタズ)を呑む**:Be worried about the end result of something. 「固唾」は緊張して息を凝らしている時などに口の中にたまる固まった唾。

**おくびにも出さない**:Hide something deeply and never mention or show it. 「オクビ(曖)」はげっぷ Burp。パーブと聞こゆっです。

**お眼鏡にかなう**:Be judged by a superior.

**笠(カサ)に着る**:When a weak person relies on the power of an influential person to take great action. 頭に被る笠を権力の庇護、自分の權威の有りように見たてた。  
(\*Matt Berzins S56)



新卒生歓迎パノラマドライブ マット先輩は後列中央

\*\*\*\*\*

40周年特集号です。東京九学会の楽しさ、母校、卒業生、現役生徒諸君の元気をお伝え出来たら幸いです。 S6 尾上 賢、S20 池永 清 (特別協力) S25 中路孝博、S32 本郷 久、S54 Matt Berzins、S56 徳光優歌 ご執筆・ご協力有難うございました。

### 東京九学会

幹事長

高森 重視

(S32)

### 東京九学会に寄付をいただいた方々

旧30 稲富 昭	S11 山崎 照司	S30 日田 信博
S 6 反後 堯雄	S12 神代 主税	S32 高森 重視
S 6 調 匡司	S15 入江 万峯	S34 中川 健藏
S 7 石井 勢祐	S15 吉住 寛	S38 黒田 大成
S 9 吉村 勉	S15 坂井 秀昭	S40 市村 恵介
S10 山下 哲郎	S15 竹熊 誠	S61 中村 大樹
S10 出上 人志	S20 池永 清	S 7 東 晋三
S10 西田 忠義	S21 三嶋潤一郎	(永眠)
S11 高木 恵一	S30 島本 誠	敬称略